

令和2年度 自己評価(活動計画)

学 校 教 育 計 画		香川県立多度津高等学校	
教育方針		(1)自ら学び、考え、行動する意欲や能力を育てる。 (2)夢や理想に向かってチャレンジする精神や態度を育てる。 (3)自然との共生について認識を育てるとともに、伝統文化を理解し尊重する豊かな知性や教養を育てる。	(4)社会の担い手としての、望ましい勤労観・職業観や社会奉仕の精神を育てる。 (5)一人一人の個性を磨き、豊かな道徳性やたくましい精神力・体力を育てる。
前年度の成果と課題		本年度の重点目標	具体的目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>体験型学校見学会の実施、学科主任等による定期的な訪問を通じて、中学校への情報発信を行った。</li> <li>ホームページの更新や一斉配信メールの回数を増やし、校外への情報発信に努めた。</li> <li>次年度の百周年に向けて、3つの部会がそれぞれ具体的な作業に入ることができた。</li> <li>実習船の共同運航については、遠洋航海実習等を通じて、課題を見つけることができた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域や産業界と連携し、専門教育の充実を図る。</li> <li>各学科の取り組みを深化させ、魅力ある学校づくりに努める。</li> <li>創立百周年の記念事業について各部会で準備を進める。</li> <li>実習船による航海実習を通じて、水産海洋教育の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スクールポリシーを設定し、全国からの生徒募集に対応する。</li> <li>校内への講師等招聘事業を通じて、専門性や人間性の向上を目指す。</li> <li>体験入学の実施、定期的な中学校訪問を通じて、本校の魅力伝える。</li> <li>TAROUかわら版、一斉メール配信や学校ホームページの工夫、新学級紹介DVDの作成等を通じて、情報発信を充実させる。</li> <li>創立百周年記念事業については、記念誌部会は、具体的な編集作業に入る。行事部会は、記念式典の中止を検討する。</li> <li>前年度の航海実習の反省点を改善し、実習の方法や内容を充実させる。</li> </ul>
前年度		本年度	全体評価
B			
評価項目	本年度の主な活動目標	主な具体的方策	評価 中間 年度末
1	総務	施設・設備を充実させて校内の環境を整え、学校全体の運営が適正に進められる一助とする。	A B
2	教務	各分掌、学科、学年団等と連携し、学校行事を円滑に行う。	A A
3	特別活動	生徒の本校への帰属意識の向上と、主体的な行動をとれる規範意識の育成。	C C
4	生徒指導	懲戒生徒や生徒指導部注意者の減少。	B B
5	教育相談	教育相談体制の充実	B A
6	進路指導	生徒の希望に沿い、適性に応じた進路実現100%を目指す	B A
7	人権・同和教育	いろいろな人権問題について生徒に正しく認識させ、問題解決のための行動力と実践力を身に付けさせる。	C B
8	保健管理	自己管理や安全に対して意識できる生活習慣を育成する。	B B
9	いじめ防止対策	いじめの早期発見に努め、深刻な事態の発生を未然に防ぐ。	C B
10	学年団	1年団	B B
11		2年団	B B
12		3年団	A A
13	教科指導	国語	C B
14		地・公	B B
15		数学	B B
16		理科	C C
17		保健	B C
18		芸術	B B
19		英語	B B
20		家庭	B B
21		機械	A A
22		電気	B A
23	専門科	土木	B B
24		建築	B A
25		技術	B B
26		生産	B D

※年度末評価(最終目標達成見込み) : A 80%以上(順調に実施でき目標を達成できた) B: 79~60%(やや遅れ気味であったが目標は達成できた) C: 59~40%(遅れ気味で目標達成が難しい) D: 39%未満(年度内の目標達成が困難である)